

だいいいちだより

小牧第一病院 広報誌 Vol.37



目次

表紙	「ハルジオン ～小牧山にて～」
1ページ	「ひとこと」
1～2ページ	「骨粗鬆症の現状と治療の重要性について」
3～4ページ	「アレルギー性鼻炎に関連する 抗アレルギー薬について」
4ページ	「私の子供たち」
5ページ	「カンボジアとアンコールワット」
6ページ	「新入職員紹介」
7ページ	外来担当医師一覧表、編集後記

ひとこと

院長 所 昌彦

季節は草木の緑が目には染みる小満に入りましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？

今年の4月、2年に1度の診療報酬の改定が行われました。特色は消費税増税分のわずかなアップ(実質マイナスです)、病院、病床の機能分担の見直し以外に2025年問題に対し、明確な方向性が示されたことでした。[2025年問題とは、2025年ごろから、いわゆる団塊の世代が75歳以上の後期高齢者、つまり国民の4人に1人が高齢者となり、また、年間の死亡者数が現在よりも数十万人増加すると予想されること。]

地域住民は地域の医療機関で完結させることを前提に、各医療機関は地域における役割を明確にし、特に在宅医療を促進するように方向づけられました。中でも在宅医療支援診療所や病院に対しては、緊急診療と在宅看取りの一定以上の実績が求められるようになりました。

小牧市も国の方針と同様に“10年後の高齢者の生活イメージ”を具体化し、在宅での医療介護、そして住民同士の支え合いについて、優先的かつ重点的に取り組もうとしています。小牧第一病院も近隣の医療機関との連携を一層深めながら、国や市の方針である在宅医療にも力を入れていきたいと思っています。

政治等の世界も隣国関係、憲法の見直し等、何となくあわただしい日々が続いています。そのような時、日本古来の伝統や文化を紹介するテレビ“和風総本家”を見ながら、“日本っていいな。”という言葉に日本(人)の良さを再認識し、励まされています。

皆様方のご自愛をお祈り申し上げます。

骨粗鬆症の現状と治療の重要性について

整形外科 渡邊 一貴

骨粗鬆症は全身的に骨折のリスクが増大した状態です。

WHO(世界保健機関)の定義では、「骨粗鬆症は、低骨量と骨組織の微細構造の異常を特徴とし、骨の脆弱性が増大し、骨折の危険性が増大する疾患である:

A disease characterized by low bone mass and microarchitectural deterioration of bone tissue, leading to enhanced bone fragility and a consequent increase in fracture risk」としています。

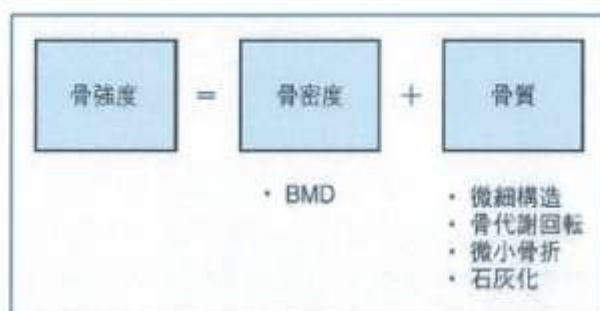


図1 骨強度におよぼす骨密度と骨質の関係

有病率)

一般住民での40歳以上の骨粗鬆症の有病率は、腰椎で男性3.4%、女性19.2%、大腿骨頸部で男性12.4%、女性26.5%とされています。

40歳以上の腰椎骨密度から推定した骨粗鬆症の発生率は男性約0.6%/年、女性2.3%/年との報告があります。

したがって本邦では社会の高齢化に伴い、今後も継続して増加していくことが予想されます。

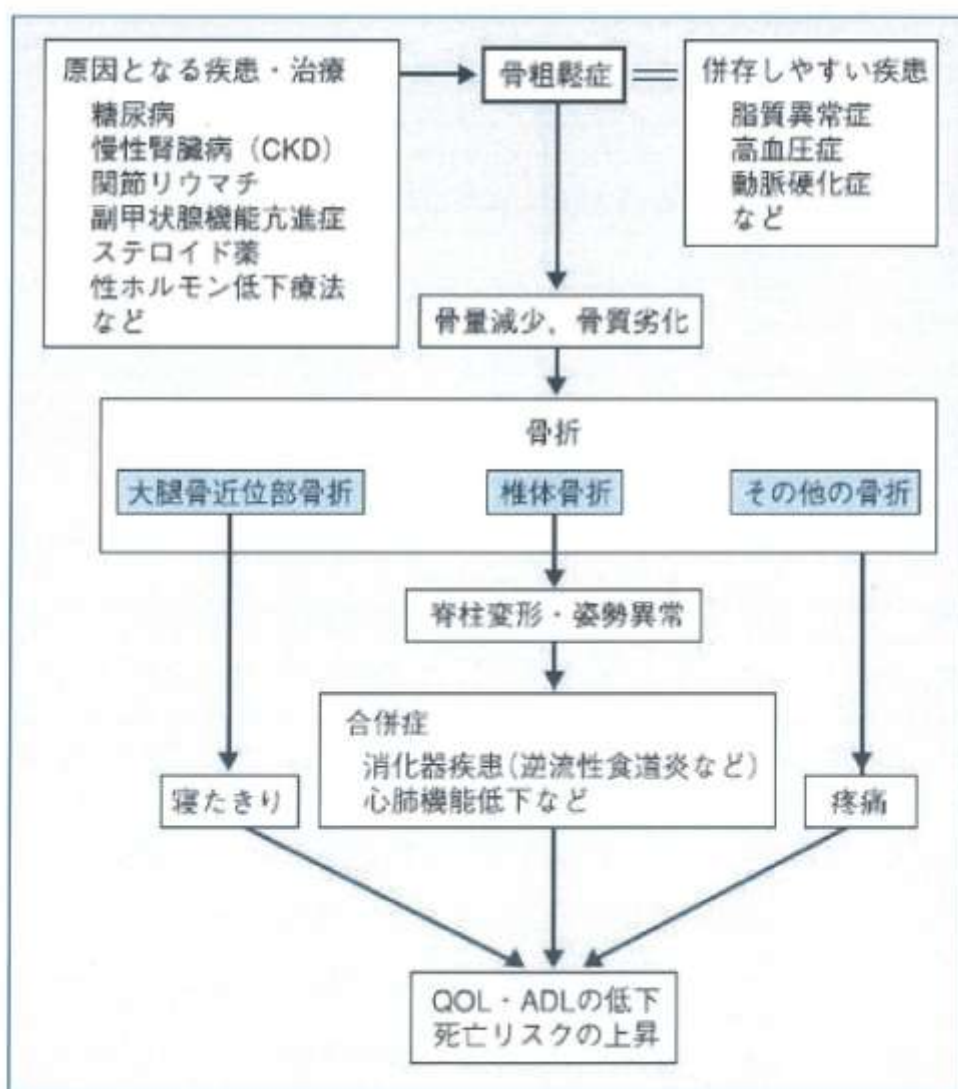
合併症)

骨粗鬆症に起因する骨折として代表的なものとして、大腿骨近位部骨折、腰椎椎体骨折、橈骨遠位端骨折が挙げられます。

早期診断、治療の重要性)

なかでも大腿骨近位部骨折、腰椎椎体骨折は単に移動能力や生活機能を低下させるだけではなく、死亡率を上昇させる、生命予後と直結した骨折であることも数多くの研究から明らかにされています。

さらに、骨折の発生がその後の新たな骨折発生の危険因子となるため、初発骨折の予防が重要で、骨粗鬆症に続発する疾患や骨粗鬆症に併存しやすい疾患も念頭に置いた骨粗鬆症診療が重要です。



詳しくは、医師にご相談下さい。

図2 骨粗鬆症の臨床像

アレルギー性鼻炎に関連する

抗アレルギー薬について

薬剤師 水野 杏南

アレルギー性鼻炎は鼻粘膜のⅠ型アレルギー疾患です。原則的には発作性反復性のくしゃみ・(水様性)鼻漏・鼻閉を3主徴とします。

好発時期により通年性と季節性に分けられ、前者の多くはダニやハウスダストによるアレルギーで、後者の多くは花粉症です。



今回は季節性アレルギー性鼻炎についてお話したいと思います。
主な原因の花粉は[早春]のスギ科・ヒノキ科だけではなく、[初夏～初秋]のイネ科や、[夏～晩秋]のキク科・クワ科などもあります。

アレルギー性鼻炎は最も強く現れる病状によって以下のように病型が決定されます。

- くしゃみ、鼻漏が強くあらわれる場合・・・くしゃみ・鼻漏型
- 鼻閉が強く現れる場合・・・鼻閉型
- 3主徴がほぼ同じ強さである場合・・・充全型

これらをもとに、治療法を選択していきます。早期に治療を開始し症状に応じた薬剤を組み合わせることで治療することにより、花粉大量飛散期でも大きな苦痛なく日常生活を送ることができます。

ガイドラインには初期療法として以下のように挙げられています。

○くしゃみ・鼻漏型・・・

第二世代抗ヒスタミン薬、ケミカルメディエーター遊離抑制薬のいずれか1つを選択する。花粉飛散量の増加とともに症状の憎悪がみられる場合には早めに鼻噴霧用ステロイド薬を追加する。

○鼻閉型・・・

抗LT薬又は抗PGD2・TXA2薬又はTh2サイトカイン阻害薬のいずれか1つを選択する。花粉飛散量の増加とともに症状の憎悪がみられる場合には早めに鼻噴霧用ステロイド薬を追加する。

○充全型・・・

点鼻用血管収縮薬、鼻噴霧用ステロイド薬、抗LT薬又は抗PGD2・TXA2薬、第二世代抗ヒスタミン薬の併用で開始する。

治療薬の特徴を簡単に挙げると

○ケミカルメディエーター遊離抑制薬・・・

効果が現れるまでに1～2週間が必要である。鼻閉にもやや効果があるが、即効性に欠ける。眠気や口渇などの副作用が比較的小さいため、初期療法として使いやすい。

○第二世代抗ヒスタミン薬・・・

第一世代の薬剤と比べて副作用が少なく、症状全体に対する改善効果や鼻閉に対する効果が優れている。効果持続が長く、継続することで改善率が上昇する。

○抗LT薬・・・

鼻閉に対する効果は第二世代抗ヒスタミン薬よりも優れ、くしゃみ、鼻漏に対しては第二世代抗ヒスタミン薬に匹敵する効果がある。内服開始後1週間で効果が現れる。

○抗PGD2・TXA2薬・・・

鼻閉に対する効果は第二世代抗ヒスタミン薬よりも優れ、効果は内服開始後1週間で現れる。くしゃみ、鼻漏に対する効果は内服開始後2週間で現れる。

○Th2サイトカイン阻害薬・・・

くしゃみ、鼻漏よりも鼻閉に効果がある。単独使用よりも、他の作用機序をもつ薬剤と併用することで、その増強効果が得られる。

アレルギー性鼻炎治療薬の効果と副作用は個人差が大きいので、早い時期に自分に合った治療法を見つけることが重要です。不明な点は医師もしくは薬剤師にご相談ください。



私の子供たち

外科病棟看護師 大岡 真奈美

今日は私の子供たちを紹介したいと思います。

私には長男・次男・三男・四男の4人の男の子がいます。

長男は、小学2年生になりました。性格はマイペースでどこかボーとしている所があり、よく弟におやつを食べられてすねていることがあります。最近では反抗期なのか私とよく喧嘩をしますが、私が体調を崩した時、ご飯を頑張って作ってくれるとても頼りになる長男坊です。



△ 長男・四男・三男・次男です。

次男は、年長さんになりました。大岡家で一番気が短いかもしれませんが、やる事がとても派手で毎日びっくりするようなことをしますが、兄弟の中で一番優しく、人間観察ができ、いつも私の体調を気にしてくれる次男坊です。

三男は、年中さんになりました。大岡家で一番女の子みたいな性格で、とても癒されることが多いですが、頑固な一面もあり一度へそを曲げると大変な三男坊です。

四男は、年少さんになりました。とてもひょうきんで末っ子の感じがでています。最近では私の大好きなチーズを夜な夜な冷蔵庫から出して食べてしまうのです。とても怒ってしまうのですが、それだけ成長したのだと思うようになりました。

4人兄弟は、喧嘩もよくしますが、仲良くテレビを見ていたり遊んでいたりする姿はとてもほほえましいです。そんな子供たちが大好きです。どれだけ疲れていても笑顔を見ると悩みや疲れが吹き飛んでしまいます。私がいつも元気なのは子供たちのおかげかもしれません。

これからも怪獣みたいな子供たちと沢山思い出を作っていきたいです。



△ おそろいのジャンパーで、トッキュウジャーと！

カンボジアとアンコールワット

療養病棟看護補助 天田 恵

去年の12月に、カンボジアへ旅行に行ってきました。
ツアーを利用したものの、一人での参加です。



△ マーケットの風景。

カンボジアと聞くと治安が悪いイメージがありますが、私が訪れたのは観光都市のシュリムアップという、世界遺産アンコールワットがある町で、カンボジアの中でも治安が良いと言われる町です。



△ のんびりした雰囲気です。

12月のシュリムアップは乾期に入り、過ごしやすい季節ということもあって、どこへ行っても観光客で溢れかえっていました。

のんびりしていて、食事も美味しく、マーケットへも一人で出かけましたが、外国人観光客が多く、とても賑わっており、危険を感じることはありませんでした。

カンボジアは戦争、内戦を繰り返し、現在でも時々紛争がおきたりします。
遺跡にも戦争の傷跡が見られました。

人口が増えないのは戦争が絶えないからだ、現地ガイドのリーさんが寂しそうにおっしゃっていました。

もちろん、現在のアンコールワット遺跡に地雷はありません。すべて撤去されています。とても戦争が繰り返されたと思えないくらい、アンコールワット遺跡周辺は緑があふれて美しく、心癒されます。所々にある小さな池は、地雷や爆弾が爆発したあとだと説明を受けました。今では木漏れ日を受けてキラキラと光っています。

私が男だったら、ツアーではなく個人旅行で訪れて、自転車で走り回りたいくらいです。

小さい頃は、裸足で地雷を避けながら学校に通学していたという、リーさんが言いました。

「日本も戦争が終わってから発展したでしょう？カンボジアもできますよ。」

世界中からの支援を受けながら、少しずつではありますが、カンボジアは発展しつつあります。



△ 遺跡周辺です。
朝日が綺麗でした。

私は十年たったら、もう一度カンボジアを訪れてみたいと思います。

きっと十年たったら、シュリムアップは更に発展した、大きな町になっているでしょう。

それを見るのがとても楽しみです。

新入職員紹介



看護補助(療養病棟) 前山 紗希

去年の4月に入職して一年が経ちました。最初の頃はやっていけるかな！？とか、なじめるのかな！？とか不安でしたが、センパイ方に支えられここまで来れました。これからもがんばっていきたいと思います。



看護師(療養病棟) 大矢 ゆかり

4F療養病棟の大矢です。まだ不慣れな所がたくさんあると思いますがよろしくお願いします。小牧は知らない所が多くあるので教えて下さいね。



検査補助 河口 仁美

入職して8ヶ月経ちましたが、不慣れなことも多く、職員の皆様に助けていただいています。早く一人前になれるよう頑張りたいと思います。宜しくお願いします。



看護師(外科病棟) 塩原 有美

去年の10月から3階の外科病棟で勤務させて頂いている塩原有美です。この病院で働く前は、老健に1年、リハビリテーション病院に半年勤務していました。まだ病棟での看護経験が浅く、色々御迷惑をお掛けしますが、頑張って覚えますので、ご指導宜しくお願いします。趣味はサーキット、ダンス、料理です。



看護師(外科外来) 楠木 ルミ

1月より外科外来で勤務しています。みなさんに助けて頂き少しずつ職場にも慣れてきました。まだ、慣れないことも多く不安もありますが、頑張りたいと思います。



看護補助(療養病棟) 深谷 恭子

今年1月から復職して再びお世話になれることになりました。今後も感謝をいつも心に持って、明るく元気にがんばっていきますので、よろしくお願いします。



看護補助(内科病棟) 長谷川 美奈子

2月から看護補助として勤務することになりました。介護の仕事も未経験なので、これから色々学び、頑張りたいと思います。よろしくお願いします。



看護補助(療養病棟) 大野 秋美

東4Fに配属された大野秋美です。以前、他の職場でも同じ様な仕事をしていました。これからガンバリたいのでヨロシクお願いします。



臨床検査技師 門松 茉依

4月に入職しました。まだわからないことばかりですが、一生懸命がんばります。笑顔を忘れずに働いていきます。よろしくお願いします。

宜しくお願いします。

外来担当医師一覧表

平成26年 4月 1日現在

午前診療 受付時間 8:30~11:30 診察時間 9:00~

内科						
	月	火	水	木	金	土
第一診	深谷 (循環器)	篠邊 (一般内・循環器)	中井 (一般内・糖尿)	加藤(宏) (一般内・糖尿)	篠邊 (一般内・循環器)	洪 (一般内・糖尿)
第二診	徳井 (神経内科)	原(一) (神経内科)	古田 (一般内・消化器)	曾根 (神経内科)	野田 (一般内・糖尿)	湯浅/豊 (循環器)
第三診	千田 (一般内)	千田 (一般内)	八木 (一般内・呼吸器)	千田 (一般内)	八木 (一般内・呼吸器)	
第四診						林/加藤(幸) (消化器)

一般内:一般内科 ※ 第1・3・5土曜 林、第2・4土曜加藤(幸)

外科						
	月	火	水	木	金	土
第一診		山田 (血管外科)		多米 (一般外) (消化器・甲状腺)		
第二診	所 (一般外・消化器)	多米 (一般外) (消化器・甲状腺)	所 (一般外・消化器)	長嶋 (一般外・消化器)	多米 (一般外) (消化器・甲状腺)	塚原 (一般外・消化器)
第三診				鈴木(隆) (皮膚科)		

一般外:一般外科

整形外科						
	月	火	水	木	金	土
第一診	栗巣野/浅野		渡邊		本庄	高田

※ 第1・3・5月曜 栗巣野、第2・4月曜 浅野

予約診療(午後)

	月	火	水	木	金	土
胸部外科		村瀬(午後)				

夜間診療 受付時間 17:00~19:00 診察時間 17:30~

	月	火	水	木	金
内科	小山/児玉 (一般内)	千田 (一般内)	小林 靖典 (一般内・循環器)	鈴木(一) (一般内)	原 通廣 (一般内・呼吸器)
外科	高木 (一般外・消化器)	所 (一般外・消化器)	※名大医師 (一般外・消化器)	多米 (一般外) (消化器・甲状腺)	塚原 (一般外・消化器)
整形外科			渡邊/本庄		本庄

※ 第1・3・5月曜 小山、第2・4月曜 児玉

※ 名大医師 第1・3・5水曜 酒徳、第2・4水曜 加藤(健)

※ 整形外科 第1・3・5水曜 渡邊、第2・4水曜 本庄

〈休診日〉土曜日午後・日曜日・祝日 但し、救急外来の受付は24時間行っています

《編集後記》

新年度を迎え、あっという間に2ヶ月が過ぎようとしています。増税に伴い変化した価格表示には皆様慣れましたでしょうか？今回は整形外科の渡邊先生より、骨粗鬆症について分かり易いお話を戴きました。また、所院長や療養病棟天田さんの記事の中に“10年後を想像”させる言葉がありました。当院も新入職員と共に10年後も益々、皆様が安心して利用していただけるような病院作りに取り組んでいきたいと思ひます。



【写真: マツバギク
第一病院前にて】

発行 平成26年 5月24日

小牧第一病院 広報委員会 (八木、永田、長妻、市川、児島、水野、片岡、伊藤、渡部、山田、梅田)

小牧市中央五丁目39番地 電話 0568 (77) 1301 FAX 0568 (75) 8804

<http://www.med-junseikai.or.jp/komaki/>